

第 3 講演

AI・テクノロジーの進化と医療・ライフサイエンスへの応用



日本アイ・ビー・エム株式会社
ヘルスケア & ライフサイエンス・
サービス理事

先崎 心智 氏

AI・テクノロジーの進化は、医療とライフサイエンスの現場に新たな可能性をもたらしています。本講演では、診療支援（Clinical AI）、業務支援（Operational AI）、創薬支援（Discovery AI）の3領域におけるIBMの取り組みを紹介します。がん発症リスク予測・薬剤リコメンド、希少疾患の早期発見、表情・音声による認知機能推定など、診療を支えるAIに加え、医療文書や議事録の自動生成を行うAI for CISなど、現場実装が進む業務支援AIの事例を取り上げます。さらに、創薬に特化した生成AIモデルをリリースし、今後の活用拡大が期待される分野や、量子コンピューティング、脳型AIなど次世代技術の展望についても紹介します。